

HIS 研究会

日時

2022年10月31日(月) 18:00 - 20:00

会場

法政大学 デザイン工学部 市ヶ谷田町校舎

所在地：東京都新宿区市谷田町 2-33

または、zoomオンラインでもご受講いただけます

対象者

どなたでもご参加いただけます

(情報システム学会会員・非会員・学生)

受講料

無料

お申込が必要です (お申込者に前日までに詳細をメールでご案内いたします)

演題：前川國男が提唱した持続可能な建築

～人間とモノとの関係性を考慮した人間中心の建築・まちづくり～

ル・コルビュジエやアントニン・レイモンドに師事した前川國男は、日本におけるモダニズム建築の旗手として数々の素晴らしいモダニズム建築を生み出しています。しかし昨今、前川國男が設計した東京海上日動ビルをはじめ、国際ビルヂング、帝劇ビル、新宿の小田急百貨店新宿本店本館など、日本の近代名建築の取り壊し・建て替えの発表が相次いでいます。東京海上ビルの設計では、ビルを取り囲み、どの方向からも入れ、憩える「広場」の存在がとくに企図されました。これは、都市に高層建築を建てるということは、まちを豊かで人間にやさしい都市空間にすることだという前川の考えによるものです。歴史的資産としてこれからさらに価値を持つはずの貴重な近代建築をわずか50年前後で取り壊してしまうスクラップ・アンド・ビルドのまちづくりは、まちや建物と人間との関わりを帳消しにし、作り継いできたまちの資産を断ち切ってしまうことにならないでしょうか。「世の中の仕組みを情報システムとして考察し、その本質を捉え、そこに横たわる問題を究明し、そのあり方を改善することを目指す」情報システム学の立場から“都市建築”をとらえると、どのような議論が可能となるのか、ぜひ一緒に考えてまいりましょう。

講師：橋本 功 (はしもと いさお) 氏

株式会社 前川建築設計事務所 代表取締役所長

1945年神奈川県生まれ、1970年日本大学理工学部建築学科卒業後(株)前川國男建築設計事務所入所、1994年(株)前川建築設計事務所取締役、2000年代表取締役に就任、現在に至る。担当した主な作品は、福岡市美術館(1979)、埼玉県立自然史博物館(1981)(現・埼玉県立自然の博物館)、国立音楽大学講堂(1983)・国立音楽大学附属幼稚園(1984)・付属中・高等学校増築(1995)・附属小学校(2008) 千葉県東総文化会館(1991)、埼玉県児玉町総合文化会館(1995)、など。この間、弘前市から熊本県までの、使われている全国の前川建築の保全改修や前川建築に関する様々な活動に精力的に係わり続けている。

前川建築設計事務所は、ル・コルビュジエに師事し、戦前・戦後を通じて日本近代建築の歴史に大きな足跡を残した建築家・前川國男が設立した建築設計事務所です。没後も前川の精神を受け継ぎ、建築のあるべき姿を追求しています。

お申込

右のQRコードを読み込み、申込フォームよりお申込み下さい →

お申込みフォームのURL <https://bit.ly/3Eb4A9c>

お申込締切：2022年10月29日(土) 23:59

